

就業不能

認知症

# 条件緩和で加入広がる

就業不能保険と認知症保険は支払いや加入の条件緩和が進んできた。

**病** 気やケガによる長期療養で働けなくなるときの収入減少に備えるのが、就業不能保険である。

個別商品を比較検討する前に押さえておきたいのが、会社員や公務員の健康保険で支給される傷病手当金。給料(標準報酬月額)の3分の2が最長1年6カ月間支給される。その公的保障では不安だったり不十分だったりする場合には、就業不能保険を考えればよい。

会社員と違い、自営業者やフリーランスが加入する国民健康保険は、傷病手当金の制度がない。万が一のセーフティネットとして加入を考える人が多いとされる。

就業不能保険ランキングで1位となったSBI生命「働く人のたより」は、保険料の割安さでプロの支持を集めた。保険料は30代で月2000円前後。同様の保障内容の他社商品より2000〜3000円程度割安だ。毎月の給付金額を半額にし保険料を低くするハーフタイプもあり、傷病手当金がある会社員などにとってはこちらのほうが使い勝手がよいだろう。

長期療養というと、がんなどの重い病気を想像しがちだが、実は60日以上働けなくなる原因として最も多いのは、うつ病などの精神疾患だという調査データがある。

SBIが首位 /

## 就業不能保険 ランキング

順位	得点	商品名	保険会社名
1位	50	働く人のたより 選出者コメント 給付金額を本来の半額にし保険料を抑える「ハーフタイプ」があり40歳以下の保険料が割安／専業主婦(夫)も加入できる	SBI生命
2位	44	働けないときの安心 選出者コメント 給付金額を本来の半額にし保険料を抑える「ハーフタイプ」があり全体的に保険料が割安／在宅療養の対象範囲が広い	アクサダイレクト生命
3位	31	&LIFE 暮らしの応援ほけん 選出者コメント 通常60日間の就業不能状態の継続という免責期間がないのが特徴的／要介護1の状態になると年金が出る	MS&AD 三井住友海上あいおい生命
4位	27	あんしん就業不能保障保険	東京海上日動 あんしん生命
5位	15	就業不能保険	第一生命

## 認知症保険 ランキング

ひまわり生命が勝利 /

順位	得点	商品名	保険会社名
1位	78	笑顔をまもる認知症保険 選出者コメント 顧客ニーズに沿って4項目の簡単な告知で加入できる／特約で軽度認知障害(MCI)にも一時金で対応している	SOMPOひまわり生命
2位	50	ひまわり認知症予防保険 選出者コメント 認知症保険の先駆けで健康増進アプリなど予防サービスも充実している／特約で加入1年後から予防給付金を受け取れる	太陽生命
3位	49	あんしん介護 認知症保険 選出者コメント 年金型と一時金型があり必要な保障を組み合わせることができ／軽度認知障害(MCI)時の給付金特約がある	朝日生命
4位	26	認知症保険toスマイル	ネオファースト生命
5位	8	認知症保険	第一生命

### 就業不能保険 トップ5商品比較

60日間の「免責」で差 /

	1位	2位	3位	4位	5位
保険会社名	SBI生命	アクサダイレクト生命	三井住友海上あいおい生命	東京海上日動あんしん生命	第一生命
商品名	働く人のたより	働けないときの安心	&LIFE 暮らしの応援ほけん	あんしん就業不能保障保険	就業不能保険
免責期間	60日間	60日間	なし	60日間(5疾病)	30日間
月額給付金額	5万~50万円	5万~50万円	5万~10万円	5万~50万円	5万~50万円
HALFタイプ	○	○	×	×	×
短期就業不能給付金	なし	なし	なし	5疾病入院初期給付金	14日継続給付金月額×50%
最低支払保証期間	なし	なし	1年、2年、5年	2年、5年	なし
公的保障に連動した給付(障害年金等級)	×	1~2級	1~2級	1~2級	×

(出所)取材を基に東洋経済作成

### 大手4社 就業不能保険比較

日生が新商品で対抗 /

保険会社名	日本生命	第一生命	明治安田生命	住友生命
商品名	収 NEW 1	就業不能保険	給与・家計サポート特約	生活障害収入保障特約
発売時期	2021年7月	19年9月	18年6月	15年10月
給付事由日数	14日(所定の入院)	14日(入院または在宅療養)	30日(入院または在宅療養)	障害年金1級・2級相当の状態
在宅療養の定義	—	公的医療保険に連動	公的医療保険に連動	—
契約年齢範囲	15~75歳	15~65歳	20~55歳	3~75歳
月額給付金額	5万~20万円	5万~50万円	10万~20万円	年金タイプ
精神疾患の保障	○	○	○	障害年金1級・2級
介護保障	—	—	—	要介護2相当以上

(出所)取材を基に東洋経済作成

就業不能保険の多くは、そうした精神疾患による就業不能についても保障しているのが特徴だ。ただ、SBIをはじめ、60日以上の就業不能期間を給付金の支払い条件にしている商品がまだ多いというのが実情である。

厚生労働省の調べでは、病気による平均入院日数は29日。年々短期化する中、在宅療養する場合であっても60日以上という条件は、ハードルが高い。

そうした点を踏まえ、14日以上の入院や在宅療養から給付金を出すようなハードルを下げたのが、第一生命の「就業不能保険」。短期就業不能給付金として、設定した給付金月額の50%を受け取れる。

大手では日本生命も、「収NEW 1」として2021年7月から似た保障内容で販売しており、両社で競い合っている状況だ。

一方、認知症保険は、高齢化社会の進展に伴い、年々ニーズが高まっている商品だ。

1位のSOMPPOひまわり生命「笑顔をまもる認知症保険」は、4つの簡単な告知項目をクリアすれば加入できる。軽度認知障害(MCI)を一時金でカバーしているのも特徴だ。公的保障を補完するこれらの保険もじっくり検討しておきたい。

(中村正毅)

業界玉手箱

民間の遺伝子検査を受け病気のリスクが高いと判明した人の加入が増える、逆選択の問題。業界内でも騒動は過去にありましたが、また議論が白熱しそうな心配です。